

DNA

検出にもとづいたレジオネラ菌の迅速・簡便なセンシングシステム

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-09-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 末, 信一郎 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10098/3896

福井大学研究シーズデータ

名前・学部・学科等	末 信一郎・工学研究科ファイバアーメニティ工学専攻（生物応用化学分野）				
研究情報の分類	シーズ	特許	新製品	分析/解析	調査
研究分野の分類	4	以下の18項目から一つ選び番号を左欄に記入する。 1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系 8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系 14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他			
重点研究分野への該当	I T	ナノ	バイオ	環境・エネルギー	その他
キーワード(5個以内)	DNA	バイオ	生分解	遺伝子組換え	ナノバイオ
研究情報の名称	DNA 検出にもとづいたレジオネラ菌の迅速・簡便なセンシングシステム				
概要	<p>既存の製品・技術分野の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> レジオネラ属菌の一般的な検出方法としては選択培地法、ELISA 法がある。また両方法とも特殊な設備や技術を必要とし、分析コストも高いため現場での自主管理には不向きである。 <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省の規制基準である試料 100 ml あたりレジオネラ属菌 10 個を試料の前処理なしで直接検出できること。 DNA 検出にもとづく新たなターゲット（例えば遺伝子組換え食品の検出） <p>↓</p> <p>新製品・新技術の機能・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ターゲットとなる遺伝子の増幅とセンシングを1台の機器で行うことができる。 検出時間（センシングに要する時間）は5分以内であること。 他の微生物による交差反応が生じない 安価なカーボン印刷電極を使用（使い捨てタイプ） 				
グラフィカルな社会還元までのチャート	<p>「DNA検出にもとづいたレジオネラ菌の迅速・簡便なセンシングシステム」</p>				
関連している企業・大学・団体等	ダイキン環境研究所、福井製作所、福井県美浜町役場				
関連する特許 1 件	タンパク測定装置及び酵素活性の測定方法 特願 2003-299276				
関連する論文 1 編	Science and Technology of Advanced Materials, Vol 5/3 pp 371-376 (2004).				